

メール誤送信に関するお詫びとお知らせ

この度、弊社より 2015 年 11 月 13 日（金）15：00 頃に配信いたしましたメールマガジンを送信する際、メール送信の不手際によりメールマガジン送信者様のメールアドレスが記載された状態で配信されるという事態が発生いたしました。

大切なお客様の個人情報を流出させる事態を引き起こし、皆様に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますこと、心よりお詫び申し上げますとともに、その内容につきまして下記ご報告させていただきます。

1. 経緯

2015 年 11 月 13 日（金）15：00 頃、弊社メールマガジン『Tepia Monthly 2015 年 10 月号』を一斉送信した際、本来であればメール送信先に他の宛先が分からないように「BCC」にて送信すべきところを、誤ってほかの宛先が表示されてしまう「CC」にて送信してしまいました。

2. 流出した情報

情報の項目：「メールアドレス」

※個人名等、メールアドレス以外の流出は一切ありません。

情報の件数：「メールマガジン送信先 2,396 件」

3. お客様への対応

2015 年 11 月 13 日（金）、対象のお客様へ状況のご報告とお詫び、当該メールの破棄・削除をメールにてお願いさせていただきました。

4. 再発防止策

今後は、メールアドレスを含むお客様情報の重要性に対する意識向上と管理徹底を計り、再発防止に努めてまいります。

私たちは二度とこのような事故が発生しないよう、今回の事故を厳粛に受け止め、再発防止策を講じ、お客さまの信頼にお応えできるよう全力で取り組む所存です。

この度の流出にて関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をお掛けしており、心よりお詫び申し上げます。

2015年11月13日

日本テピア株式会社

代表取締役 劉 炳義